下水道ご利用（集合処理施設）のみなさまへ

分離ますとは

台所排水に含まれる油脂分や細かいゴミを分離して、汚水管の目詰まりを防ぐ重要な機能を持っています。分離ますの設置により完全に油が除去できるわけではありませんが、汚水管の詰まる確率は激変します。これにより処理場の運転効率も向上します。

清掃の間隔は各家庭で異なりますが、目安として**二週間に一回程度で清掃**をお願いします。一回の清掃時に除去する油等の量に応じて間隔を調整して下さい。

分離ますの構造（構造はメーカーにより違いがありますが、基本的な構造は同じです。）

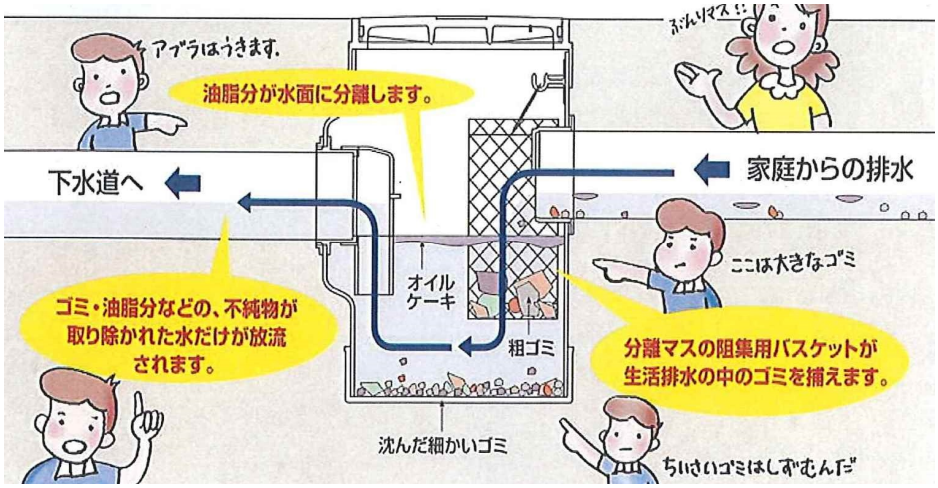

図-1　分離ますの構造

一旦台所排水を潜らせることで、水面に油脂分が浮き、細かいゴミは底へ沈む構造となっています。

＊排水設備の接続時期（年度）により、「分離ます」が設置していないご家庭もあります。

＊お問い合わせは、役場水道課までご連絡ください。（電話：52-2676）

分離ますの清掃方法

一つの例として分離ますの清掃方法を紹介します。

道具及び作業の準備

清掃に必要な道具を準備し、分離ますの蓋を開けます。

※小口径ますの場合、切込み部にマイナスドライバー等を差し込んでこじると開きます。

清掃道具

分離ます

手順：１・・・清掃作業開始

阻集用バスケットを取り外し、新聞紙の上に広げます。（水けをきってゴミ袋へ）

蓋開放状況

阻集用バスケット

手順：２・・・清掃作業

水を流してますに付着している油脂分を落とします。水面に浮いている油脂分や底に沈んだ細かいゴミを網等ですくい取り、新聞紙の上に広げます。

最後に阻集用バケットを取付け、張って蓋をしたら作業終了です。

網を用いたゴミの収集状況

洗浄及び阻集バケット取付状況

手順：３・・・清掃作業完了

除去した油脂分、ゴミは水を切り、燃えるゴミと一緒にゴミ収集に出して下さい。

ゴミの集積状況

ゴミ処理状況